

国東市議会だより



[3月定例会]

議長、副議長決まる

議長・副議長就任あいさつ、常任委員長あいさつ、前議長副議長退任あいさつ …… 2～4

平成24年度第1回定例会 (主な議案等の内容、議案質疑) …… 5～15

[6人が登壇]

一般質問【ケーブルテレビ生中継】 …… 16～21

定例会委員会報告 …… 22～23

No. **26**
2012/5月

議会構成決まる！

5月8日に開催された平成24年第1回臨時会において、議長・副議長選挙と常任委員・議会運営委員などの選任が行われ、新体制で国東市議会7年目がスタートしました。

議長

清國仁士



市民の皆様には、平素より市政並びに市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る5月8日の臨時会におきまして、議長の要職に就くことになりました。私自身にとりまして限らない光栄と存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

いま、地方分権の時代にあつて、市議会が市民の負託に応え、その役割を最大限に発揮するためには、「開かれた議会」を目指し、市民の声を市政に反映させていく必要があります。

本市の発展と市民福祉の推進に、また、庁舎問題や行財政改革など様々な課題に最善を尽くす決意でございますのでよろしくお願ひ申し上げます。

市議会といたしましては、市長とは、まさしく車の両輪のごとく、互いに尊重し合い、一体となつて、市民の皆様の付託にこたえるよう努力してまいります。

今後とも、市議会の活動や市政について、ご理解とご協力をいただきますようお願い申しあげまして、就任の挨拶といたします。

就任ごあいさつ

副議長

野田忠治



副議長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

国東市をはじめとする地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化の急進による社会構造の変化はもとより、昨年起きた東日本大震災による行政への広域的な需要の発生、地域経済への波及など、大きな転換時期を迎えております。

国東市といたしましても、合併7年目を迎え住民福祉サービスの向上、行財政改革など様々な課題がありますが、これまでの議会活性化の議論を継承しつつ、さらなる

議会機能の充実を図り、市民の皆さまの負託に的確に応えることができる議会運営に努めてまいります。

古い諺で『機を知られば心自ら閑なり』という言葉がありますが、これに基づき原理原則を忘れることなく自分のやるべき職務を全身全霊で傾注しながら務めてまいります存でございます。今後とも、皆さま方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

常任委員長ごあいさつ

総務委員会



委員長
木田 憲治

合併して6年が経過しました。この間、小中学校の統合、指定管理者制度導入、職員定数削減等、行財政改革は進行していますが、更なる改革が必要です。

本年、新しく新設された政策企画課、地域支援係、財政課の債権回収対策室への期待。動き始めた庁舎建設問題や消防本署の移転。止まらない人口減少問題など、市の根幹ともいえる当委員会は市民の皆様のご意見をいただき、問題解決に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

文教厚生委員会



委員長
木付 親次

当委員会は、教育委員会、市民健康課、介護保険課、環境衛生課、人権・同和対策課、福祉事務所、各地域市民健康課および市民病院を所管し、市長が掲げる3つの里づくりのうち2つの里づくり（教育・福祉）に係る委員会であります。これからの国東市にとって貴重な政策を調査および審査するという重責を担っています。

市民の皆様のご意見を聞き、住民福祉の増進に努めているか、最少の経費で最大の効果が挙げられているかを念頭に置き、委員全員で審議していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

産業建設委員会



委員長
一丸 政春

当委員会の所管は、言うまでもなく第1に農林水産業をはじめ、地域企業や地域産業の振興対策であり、過疎高齢、少子化が急速に進む厳しい環境の中で大きな課題です。社会資本整備（公共事業等）の充実も財政の厳しい折ではありますが、効率的な実施が求められ、市民の皆様のご安全・安心を図らなければなりません。

浅学非才ではありますが、委員各位のご協力、ご指導を賜りながら責務を果たしてまいります。よろしくお願いいたします。

常任委員会 委員構成

【◎委員長 ○副委員長】

産業建設委員会（定数 7人）

- ◎一丸 政春 ○溝部 元生
 唯有 幸明 宮永 英次
 秋國 良二 松本 剛弘
 堀田 一則

《 所 管 》

農政課・林業水産課・商工観光課
 産業創出課・土木建築課
 上下水道課・各地域産業建設課
 農業委員会

文教厚生委員会（定数 7人）

- ◎木付 親次 ○明石 和久
 丸小野宣康 吉田眞津子
 堤 康二郎 後藤耕一郎
 野田 忠治

《 所 管 》

教育委員会・市民健康課
 介護保険課・環境衛生課
 人権・同和対策課
 福祉事務所・各地域市民健康課
 市民病院

総務委員会（定数 8人）

- ◎木田 憲治 ○森 正二
 大谷 和義 吉水 國人
 元永 安行 馬場 将郎
 伊牟田洋史 清國 仁士

《 所 管 》

総務課・秘書広報課・政策企画課
 財政課・契約検査課・税務課
 各地域総務課・会計課
 選挙管理委員会
 固定資産評価審査委員会
 公平委員会

議会運営委員会

委員長 吉水 國人
副委員長 丸小野 宣康

委員 木田 憲治
委員 唯 有 幸 明
委員 一 丸 政 春
委員 木 付 親 次
委員 野 田 忠 治

特別委員会

◎議会改革
特別委員会

委員長 宮 永 英 次
副委員長 森 正 二
委員 明 石 和 久
委員 堤 康 二 郎
委員 秋 國 良 二
委員 木 付 親 次
委員 馬 場 將 郎
委員 野 田 忠 治
委員長 伊 牟 田 洋 史
副委員長 吉 田 眞 津 子
委員 大 谷 和 義
委員 唯 有 幸 明
委員 明 石 和 久
委員 堤 康 二 郎
委員 元 永 安 行
委員 一 丸 政 春
委員 宮 永 英 次

◎議会広報
編集特別委員会

常任委員会と特別委員会

常任委員会は、常任の委員会で全議員がいずれかの委員会に所属し、予算や条例などの議案や請願を審査する他、所管する部局の事務を調査します。

特別委員会は、必要に応じて設置される委員会で、議会の議決により特定の項目の調査などを行います。

退任ごあいさつ



前議長

吉水 國人

市議会議長を退任するに当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

顧みますと、22年4月の市議会におきまして、議員各位のあたたかいご支援とご推挙をいただき、市議会議長の要職に就かせていただきました。以来満2年間、浅学非才の身でありましたが、明るい市政の確立と円滑な市議会の運営にひたすら精進してまいりましたつもりであります。

この2年間は「開かれた議会」を目指して、様々な取り組みを行ってまいりました。特にケーブルテレビによる議会中継では、議会の一般質問を生中継し、市議会の情報発信に努めてまいりました。また、市内4会場で初めて『議会報告会』を開催し、多くの参加者の方から貴重なご意見をいただきました。

皆さまの声を大切にしながら透明性のある議会のために取り組んでまいりましたが、まだまだ皆様方のご期待には十分添い得なかったことは、誠に申し訳なく存じております。

今後とも議員の一員として、市政発展のため全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



前副議長

唯 有 幸 明

平成24年5月8日を持ちまして任期満了により副議長を退任しました。2年間の任期中至らない点が多々あったと思います。議員皆様、市民の皆様のご支援とご協力により職責を全うすることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、合併直後の財政の危機的状況は回避しましたが、これからは市庁舎や消防本署の建設など交付税が減額されていく中で、財政運営となり、更なる行財政改革が必要となります。議会においては、改革特別委員会の提言を受け議会報告会を開催し「開かれた議会」「行動する議会」へと着実に前進していきます。

また、議会基本条例を制定し、政策立案や議会提案による条例制定のできる議会をつくっていきたくと考えています。そうすることが首長と議会の健全な対立軸となり二元代表制の一翼を担う議会の存在意義になると思います。

今後の議会活動に対してのご理解とご協力をお願いいたしまして、退任のごあいさついたします。

■平成24年度一般会計当初予算 183億9,700万円

▶今年度の当初予算は、3つのテーマに重点を置き計上されました。

【歳出の主なもの】

① 農林水産業、商工観光など産業の振興

●農業後継者育成補助金	36 万円
●乾しいたけ種駒助成事業	173 万円
●水産物等商品化事業	60 万円
●国東市産品支援事業	413.4万円
●有害鳥獣捕獲事業	4,007 万円
●T-1グランプリ事業(「くにさきの食」PR事業)	250 万円
●観光施設整備事業	2,530.5万円
●商品券事業補助金	1,000 万円

② 安心・安全な施策の推進

●防災リーダー養成事業	104 万円
●津波避難施設整備事業	689 万円
●防災ハザードマップ作成事業	315 万円
●部活動の県体育大会等送迎バス運行事業	398 万円
●小学校施設整備事業(耐震・改修)	1,900 万円
●市道新設改良事業	5億1,304 万円

③ 定住促進等地域振興・活性化対策

●保育園施設整備事業(安岐中央保育園)	7,998.7万円
●保育園施設整備事業(富来保育園)	9,483.7万円
●病児・病後児の保育対策促進事業	261.2万円
●空き家活用支援事業	600 万円
●コミュニティタクシー運行事業	750 万円
●九州瀬戸内高等学校駅伝競走大会(仮称)	575 万円

▶平成24年度特別会計当初予算

●住宅新築資金等貸付事業	140 万円
●国東自動車学校	6,023.5万円
●国民健康保険事業	46億3,516.3万円
●介護保険事業	38億3,631.8万円
●介護保険サービス事業	3億3,720 万円
●後期高齢者医療事業	4億6,815 万円
●簡易水道事業	6億700 万円
●公共下水道事業	3億700 万円
●特定環境保全公共下水道事業	6億7,200 万円
●農業集落排水事業	4,550 万円
●浄化槽	270 万円
●工業用水道事業(収益的支出+資本的支出)	3,563.3万円
●市民病院事業(収益的支出+資本的支出)	57億3,776.2万円

▶平成23年度3月補正予算

一般会計	補正額	△ 4億8,117.4万円
	補正後予算総額	198億8,535.9万円

会期は2月27日(月)から3月19日(月)までの22日間。
議案64件、承認1件などを可決しました。

平成24年第1回定例会

主な議案の内容

国東市空き家等の適正管理に関する条例の制定について

市内の管理不十分な住宅等の増加に伴い、空き家等の所有者に対して、適正な維持管理を促し、生活環境の保全及び安全安心なまちづくりの推進に寄与するために条例を制定するものです。

国東市行政組織条例の全部改正について

これまでの8部38課であった組織を、平成24年度より部制を廃止し、課の統合や事務分掌の見直しを行い、42課に再編成するため全部改正を行うとともに、関係条例の一部を改正するものです。

国東市過疎地域自立促進計画の変更について

国東市過疎地域自立促進計画に、新たに安岐中央保育園新築事業、富来保育園新築事業を追加するものです。

国東市税条例の一部改正について

地方税法の改正に伴い、県から市へたばこ税の税源移譲による見直し、市民税の分離課税に係る所得割額の特例「10分の1」税額控除の廃止、及び個人市民税の税率の特例等の見直しを行うため、条例の一部を改正するものです。

国東市介護保険条例の一部改正について

平成24年度から26年度までの3年間の国東市第5期介護保険事業計画の策定にあたり、介護保険料の引き上げが必要なため、

条例の一部を改正するものです。
今年度までの第4期の平均月額が3,850円でありましたが、第5期の月額は、4,750円となり、平均で月額900円の引き上げとなります。

国東市山溪偉人館条例の一部改正について

小中学生への道徳と平和教育への活用、地域文化の振興、観光振興策として山溪偉人館を常時開館することに伴い、入館料を徴収するために条例の一部を改正するものです。



(安岐総合支所)総合支所の事業課を統合した地域産業建設課



国東市安岐町下山口にある山溪偉人館

国東市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

国東市消防団員の定数と現員数において、相違があることから、消防団員定数を改正するとともに、各種手当ての額についても改正を行うものです。



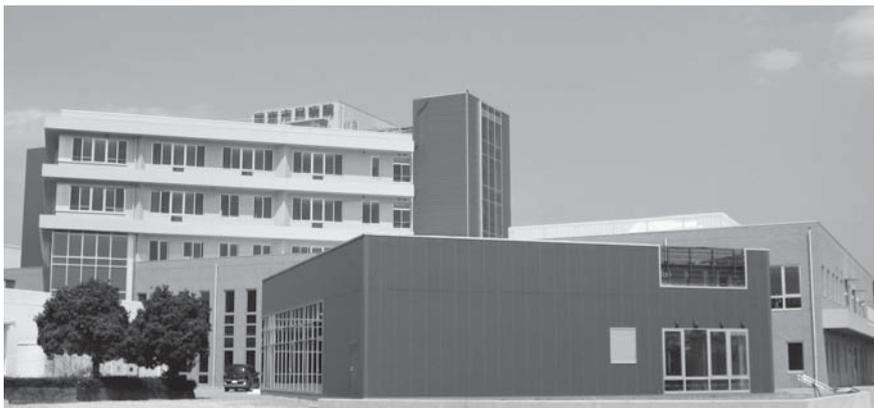
国東市消防団

国東市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

国東市民病院本館の新築に伴い、病床数を変更するために、条例を改正するものです。

国東市病院事業に係る料金条例の一部改正について

国東市民病院本館の新築に伴い、個室使用料金の市内市外区分を廃止し統一することにより、入院患者の個室利用を促進し、病床稼働率の向上を図るため改正を行うものです。



5月1日より開院する国東市民病院新館

国東市児童福祉手当条例等の廃止について

国の制度に基づく児童扶養手当など同種の制度があることから、市単独事業の国東市児童福祉手当条例、国東市児童入学支度金条例及び国東市遺児手当条例の3条例を廃止するものです。



国東市寡婦医療費助成に関する条例の廃止について

これまでの事業により当初の目的は達成し、一定の効果を得たことから、市単独事業である国東市寡婦医療費助成に関する条例を廃止するものです。

議案質疑

《3月5日》

◆一般会計補正予算について

Q 行政改革推進委員会の状況は。また、今後の計画は。

A 新行財政改革推進委員会を23年度は2回開催しました。また、副市長を中心に部長、総合支所長で構成した新行財政改革推進本部会議を7回開催し、かなり練った計画を新行財政改革推進委員会に提出する形にしています。現在の新行財政改革推進プランが平成26年度までであるので、その間、新行財政改革推進委員会は継続して行います。

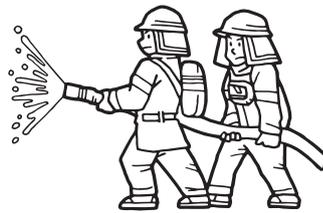
Q 財産収入の土地建物貸付料が191万円も減額している。この内容は。

A 破産状態になった会社の100万円が1件と、その他10件の未収金です。

Q 消防費で常備消防姫島負担金が318万円減額されているが、年度途中で減額した理由は。

A 現在、姫島村と消防および救急に関

する業務の委託契約と、その他経費負担に関する協定を結び負担金を算出しています。今回の減額は前年度決算で発生した姫島村の過払い分を調整したものです。



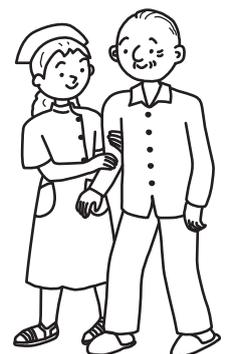
Q 学校図書活用推進事業補助金を30万円予算化していたが、そのまま30万円減額した理由は。

A 当初、市の会計を通じて県と学校が事業を行うことになっていましたが、途中から県が直接学校と事業を行うことになったためです。

Q 市民病院の一般会計からの負担金が増額しているが、その理由は。

A 地方公営企業法に基づき、普通交付税における病院の1床あたりの単価が

上昇したことなどで繰り出し基準を見直したためです。



◆特別会計について

Q 新国東市民病院の新規水道加入料が計上されているが、その理由は。

A 現在、ボーリング水で十分な水量があり今後も今までどおり使用しますが、災害時に水が出なくなった場合の水源確保のために市水道に加入するということです。普段はほとんど使用しません。

Q 国東市自動車学校について、現在、市の直営であるが将来的に指定管理や民営化は考えているのか。一般会計から繰出金がある赤字経営ならば業務委託などとして改善努力が必要ではないか。

A 今後については、指定管理も含め検討しなければいけないと考えています。

◆国東市空き家等の適正管理に関する条例について



国東市自動車学校

Q 条文中「建物その他工作物」とあるが塀や敷地内の庭木も含んでいるのか。

A 空き家ということで、その空き家の敷地内の塀や庭木等すべて含んでいます。



◆国東市行政組織条例の全部改正について

Q 観光担当部署を独立させてはどうか。また、税金等の滞納整理を一元化して担う課は。

A 商工観光課内に係がありますので、今のところ独立した課の設置は考えていません。債権回収の一元化については、今回の機構改革で財政課に債権回収対策室を設けます。主に強制執行のできない住宅使用料や水道料といった各種使用料、手数料の少額訴訟や法的措置を背景にした債権回収を行います。

Q 今回の機構改革で国見、武蔵、安岐の総合支所は何人体制になるのか。

A 国見総合支所は22名から17名、武蔵総合支所は23名から18名、安岐総合支所は28名から22名です。

◆国東市特別職の職員の非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正について

Q 中央公民館長、生涯学習センター館長を設置するというが、どこまでの権限があるのか。

A 中央公民館行事の企画運営、地区公民館の指導、育成、各中央公民館同士の連絡調整、分室における生涯学習の業務支援、地域活性化に向けたまちづくり、社会参加への支援等を行います。

Q 勤務体制などは。

A 週4日で午前9時30分から午後4時までを考えています。休日等の出勤については、振替代休となります。

◆国東市山溪偉人館条例の一部改正について

Q 入館料で100円を徴収することになつていますが、誰が徴収するのか。

A 常駐職員を置き、その業務を委託します。委託先は、地元の重光会（重光葵さんを顕彰する会）を考えています。



4月から常時開館した山溪偉人館

◆国東市消防団の定員、任免、給与、
 服務等に関する条例の一部改正
 について

Q 団員定数を減らすというが、災害等多発する昨今に減らす理由は。

A 合併時の定数1,091人に比べ、団員の高齢化、退団者の増加などから現実に合わせた定数984人にしました。現状の団員数は、消防力の整備指針に添って算定した定数以上ですが、今後も、団員確保に努めます。



小型ポンプ操法中の消防団員

Q 山間部やへき地の消防力の低下に対する考えは。

A 平成24年度から機能別消防団の導入を考えているところですが、各地区ごとではなく大きな枠組みで取り組まなければ団員の確保はできないと思われるため現在、検討中です。



放水訓練中の消防団員

◆指定管理者の指定について

Q 国見農産物直売所の指定管理者は。

A 現在、国見町商工会が指定管理を受けていますが、商工会の合併と3月31日に契約期間満了になるため、公募により国見町の「国商」を指定しました。

Q 国見農産物直売所と国東市物産館の契約期間が違う理由は。

A 近隣の施設、物件も含めて個々に指定管理を行っているため、各管理契約の満了日を合わせたためです。



国見農産物直売所（道の駅くみにみ）

予算特別委員会

《3月14・15日》

主な質疑

Q 固定資産税の中で国有資産（空港の交付金）が大幅に減額になった理由は。

A 交付金は5年ごとに固定資産、交付金を見直すことになっており、平成24年度がその5年目に当たります。5年間の土地の価格の下落、家屋や償却資産の減価償却分などが反映されて、減額になっています。

Q 財源的な特例措置が合併後10年間までという状況で、この平成24年度予算が一番重要な時期であろうと思われる。一般会計の予算の編成指針は。

A 合併10年後から交付税が減額されていく対応と、庁舎の問題、広域のごみ処理施設の問題、市長の言っている三つの里づくりに向かった政策、産業の振興等の視点を持ちながら、国東市のこれから5年後、10年後を見据え予算編成に努めたところ です。

Q 防犯灯の設置工事は昨年度の予算も同額で提示されているが、どういう基準があるのか。

A 防犯灯の設置は、毎年地元からの要望を前年度に受け付け、次年度の予算に反映しています。基本的な設置場所は危険箇所、通学路等に設置します。

Q 夜になったら真っ暗になるようなところがあると聞いている。市として、地元の方も含めて一度調査をして、抜本的に方法を変えたほうがよいのでは。



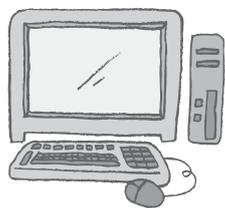
路地を照らす防犯灯

A 機械、器具、電灯の機械器具の設置は市でしますが、電気料負担が地元の行政区になるため、地元の行政区が慎重にその場所を選定しているという現状があります。

Q 通学路の危険箇所については、電気料を教育委員会で負担をしたという実績もありますので、これから各部署と協議しながら対応していきます。

Q 空き家活用支援事業補助金はどういう広報を行うのか。

A ホームページや各区長あてに資料等の配布をしていききたいと思っています。



Q 申請者が殺到するのではないかと思うが、その対応は。

A 空き家バンクに登録された方々の家の改修です。現在、市に20軒ぐらいの登録があり、その分の改修費ですのので、全ての空き家を改修するというわけではありません。

Q 売ることを目的とした空き家のことを指すのか。

A 自分の家を人に貸してもいいですし、ということで空き家バンクへ登録していただくわけです。それで、借りたい人が来たときに、持ち主との話し合いの中で改修してほしいところに上限50万円まで出すという形です。

Q 商売をする方が登録し、そこで商売をするような場合にも適用されるのか。また、家はあるが持ち主が家の中の片付けが大変だという意見があった。その費用もかかるからなかなか登録ができないというが、現状把握と今後の対応があればお聞きしたい。

A 今のところ商売をされる方の空き家の登録はありません。片づけについては、1軒につき5万円の限度で補助していきたいと思っています。

Q 職員の住宅手当と時間外手当について、過去2年間の予算と今年度の予算と全く変わっていない。時間外手当は縮減委員会、住宅手当は制度の見直しを含めて、予算の縮減ができないのか。

A 時間外手当の予算は、当初予算で必要な額としています。時間外命令した分については、手当は支給しなければならぬという労働基準法の法律事項であります。

ただ、予算を組んだから、時間外勤務手当は執行するという趣旨はありません。いろんなアイデア、提案、業務改善に努め、極力時間外の縮減には努めてまいります。

住宅手当の関係は、県内の他の自治体の動きと給与制度などを見ながら職員団体等とも協議をし、検討している最中です。

Q コミュニティタクシー、コミュニティバスについて週1回から週2回へと要望がある。利便性を高めることができないのか。

A 24年の3月からコミュニティタクシーを6路線運行するようになりました。コミュニティバスは15路線ありますが、コミュニティタクシーの分も照らし合わせながら、長い目で見て行きたいと思っております。

Q 自動車学校の一般会計からの繰出金について、特別会計の経営を維持するための努力をどう議論をしたのか。

A 国東自動車学校は市の自動車学校なので赤字決算はできません。そのため、新年度予算について870万円の繰り出しを予算計上しています。毎回赤字補てんをすれば経営努力、独立採算制の意識が薄れることが懸念されます。

今後経営努力で生徒数が増えれば、補正で減額するという形で対応させていただきます。

Q 緊急通報システムの委託料が、23年度の決算で965万円から24年度1,200万円に増額している理由は。



緊急通報装置「サスケ」

A 現在、750台ぐらい設置してありますが、年々利用者も多く、増加傾向にあります。24年度は840台ぐらいを目安に、12カ月の毎月の利用料ということでは1,200万円を計上していません。

Q 延長保育促進事業の補助金について、認可外の保育園も該当するのですか。

A 認可外は対応しておりません。私立保育園の富来保育園、国東こども園、南部こども園、むさしこども園、それと安岐中央保育園が対象となっています。

Q 障がい者の手帳取得助成事業について、23年度の実績を踏まえて24年度の予算の根拠は。

A 障害者手帳の取得費助成は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を取得するときに、医師の診断書や写真代などの諸経費を助成するために設置されております。身体障害者手帳、療育手帳は、あまり変更がなければ診断書の必要はありませんが、精神障害者保健福祉手帳と精神通院医療については2年に1度更新、診断書

を添付することになっていきますので、新規の分で1年100件、精神通院医療については450件で、550件という見込みです。実績では、22年度は479件、23年度の実績見込みが500件と、増加の傾向にあります。

Q 先般、九州瀬戸内高校女子駅伝について市長が男子駅伝も誘致をしたいと言っていたが、今年度当初予算では昨年並みと一緒にある。男子駅伝の開催は。

A 第1回の男子駅伝、それから第13回の女子駅伝、合わせてこの予算内で行うということしております。企業等に協賛金をお願いをして、予算内で2つの駅伝大会を開催するという方向で今のところ考えております。

Q 中央公民館長と国見の生涯学習センターの館長を新設するということが、館長の選び方は。

A 24年の4月1日から分室の職員が1名減って2名の体制になるため、本来は公募形式が一番妥当だと思いますが、4月1日から新体制でスタートするということになるので、今回に限

り、それぞれの地元からの推薦等をいただき、教育委員会のほうで委嘱をして、中央公民館長と職員2名の体制でスタートをしたいと考えています。

Q 任期は1年間か。
A 任期は1年で再任は妨げないということになっています。

Q 武蔵の給食調理場が老朽化により国東給食調理場に統合されるということだが、内田の養鶏場跡地に、大規模な市の大きな給食センターの計画があったと思われるが、どうして国東になったのか。



国東市国東学校給食センター



今年度改修される武蔵町三井寺の樁八幡社神門
(市指定文化財)

A 合併して2年目に、武蔵の調理場についての議論がありました。給食検討委員会で協議した結果、老朽化と地震等起こったときの対応等を考慮して国東給食センターが調理数に余裕のあることから、25年度から国東のほうで武蔵の分を一括して賄うという方向が出され、それに向けて来年度は準備をしていきます。

Q 国東市内には、市指定の文化財等でも山間地域では維持するのが大変なところもある。市が指定していることから、市の負担額を増やすことは出来ないか。

A 非常に多くの指定物件があり保護してほしいという要望の声も多くありますが、国東市有形文化財保存要綱により、市と地元は半分半分で指定物件の保護の立場から守っていきたいと考えております。

Q 七島イの再生支援事業での緊急雇用は何名雇用する予定なのか。それと、国東半島山地トレッキングによる観光推進事業の委託先と内訳は。

A 七島イについては、国東市が全国で唯一の産地ですが、生産者や織り子の養成、後継者の問題があります。そういう部分を緊急雇用で育成をしていくというところで、二豊製畳有限公司に委託をするようになっていきます。雇用については、3名予定をしています。

国東半島山地トレッキングによる観光推進事業の委託は、国東市の観光トレッキングのコースの整備とあわせガイドの養成を実施する事業で、株式会社ビッグファイブに委託し、雇用は4名ほどの計画です。

Q 国東市農業後継者育成補助金は、学校に行つて5年間の就農を条件に補助するということだが、今後、この補助が発展するためにどういうビジョンを描いているか。

A 農業後継者が大分県立農業大学と大分県畜産研修センターに進学した際の授業料相当額を補助するということが卒業後、就農して5年間、農業を続けることを条件にしています。5年以内に離農した場合には、その補助金は全額返してもらう条件もつけています。

就農した後のフォローは、市の担当職員が定期的に訪問して就農状況の確認や相談に乗りながら、できる限りのサポートをしていきたいと考えています。

Q 安岐ファームによる向陽台、美濃辺地区の異臭問題について、24年度の対策または解決に向けての予算が計上されてないが。

A 安岐ファームの異臭問題につきましては、24年度の予算は計上しておりません。昨年、臭気測定器を導入して、安岐向陽台、武蔵向陽台、それから美濃辺の3行政区で臭気の測定を行つて臭いの数値を測定している状況です。

時期的なものもあり、ピーク時に比べれば軽減されているのかなという思いはありますけれども、根本的な解決には至っていないという認識はしております。今後も臭気が軽減できる方法があります。ありましたら、それを模索していきたいと考えています。

Q 観光PRグッズ作成委託料で、国東市のキャラクターを公募して各イベントとかで使うという趣旨のようだが。

A 現在、国東市をイメージするようなキャラクターがありません。今後、国東市の観光をPRしていく上で、どうしてもキャラクターが必要だと思えます。

公募については、いろいろな意見がありますので参考にしながら柔軟に考えて、国東のイメージを十分PRできるようなキャラクターを考えていきたいと思っています。

Q 商工会の合併記念で商品券を発売するということだが、いつからか。

A 4月からの予定です。500円券の20枚つづりを販売する予定にしています。使える場所は、商工会会員の店です。

《予算特別委員会委員長報告》

委員長 唯有幸明

本委員会に付託を受けました議案第10号平成24年度国東市一般会計予算につきましては去る3月14日と15日の2日間開催し、執行部から、副市長以下関係職員の出席を求め、予算書等により詳細説明を受けた後、歳入歳出について順次審査を行いました。

人件費の時間外勤務手当については、22年度実績並びに23年度9月補正時を基にして予算計上されていると説明がありました。が、時間外手当を縮減する努力が示された計上とは言えず、今後の予算執行には当局が設置している縮減委員会等で更なる協議をし、縮減を図り、また、管理職職員が職場内での改善や職員の健康管理にも十二分に管理者能力を発揮し、職場内での時間外勤務縮減に向けて徹底した予算管理を望むとともに、今後も住宅手当をも含み注視したいとの意見があったことをご報告いたします。

なお、審査の結果ですが、採決に対しましては起立採決を行い、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。





照明をLEDに交換し 経費削減を

—街路灯、防犯灯から考えます—

【省エネ対策について】

議員

省エネに対する取り組みについて市が払っている電気料はいくらか。また、弥生のムラで照明をLEDへ切り替えたということだが、他の切り替え計画はあるのか。中学校等で太陽光発電をしているが、その状況と実績、今後の取組計画はどうなっているのか。電力不足が予想される夏場に市を挙げての省エネの取り組みがあるのか。

総務部長

電気料金の中には照明器具と空調設備がありますが、全て含めた金額で平成22年度実績で本庁・3支所で年3,297万1千円。教育委員会が6,448万1千円、福祉施設が492万3千円、上下水・工業用水等が6,108万5千円です。トータルで1億7,200万円です。照明のLEDへ切り替える計画については、本庁と3支所では当初の設備費用がかなりかかることから補助金等があれば考えたいと思いますが、具体的な計画は今のところありません。

【教育長】

太陽光発電は、平成22年に伊美、富来、国東、武蔵東の4小学校と市内の4中学校に設置しました。合計工事費は1億5,715万9千円です。設置前の1年間と設置後の1年間を比較すると、電気料金で88万8,816円減です。売電金額は108万1,656円で節電効果は197万472円です。今回の設置は、国の補助金50%、公共投資交付金45%の計95%の補助金があつて実現出来ました。今後もこのような補助があれば設置計画を検討します。

議員

鶴川商店街の共栄会という街灯組合では、28基の街路灯を水銀灯から昨年、全部LEDに切り替えた。その結果、電気料が1灯当り2万2,700円だったのが5,572円の4分の1になった。LEDは10年間もつので以前から比較をすると、水銀灯は4回電球を交換し、工事費と経費も合わせて10年間で427万2,840円掛かってきた。LEDは10年間交換や工事費等もないことから計106万640円と実に4分の1であ

る。是非、検討していただきたい。

また、市の庁舎内の具体的な節電はどう取り組んでいるのか。

【生活福祉部長】

まず、昼休みの節電を職員で徹底しています。また、昨年は冷房を28度で設定しています。今年の夏に向けた議論は今からです。市役所で出る範囲の内部検討をして備えます。

【財産管理課長】

街路灯については、定額料金で契約しています。普通の蛍光灯に比べてLEDにしますと維持費は大分軽減になりますので、今後、まず街路灯や防犯灯などを中心に変えていくような算段が良いのではないかと考えています。



LED照明になった街路灯

一 / 般 / 質 / 問

丸小野宣康 議員 (新風会)

地震、津波予防対策の
進行状況は

— 海拔表示板と避難場所や避難路の整備中 —

【東南海地震の予防対策と海拔表示板の設置について】

議員

東日本大震災から一年をむかえるが、当国東市において東南海地震の予防対策における事業内容は、また、海拔表示板の設置は予算措置をしてからかなり時間がかかっているが、その理由と進捗状況は。

総務部長

津波と災害時における避難場所の整備は地元の区長さんと協議し、現在市内に58カ所を指定しました。24年度はその中で避難に支障のある避難場所や避難路の整備に689万円の予算を計上しております。また、海拔表示板は海拔10m以下の地域を基本に進めているが、九州電力とN.T.T.に設置許可をもらうため、電柱1本1本の電柱番号や名盤の確認作業振り分け等に時間がかかっており、その後、測量し、印刷を行います。現在、設置予定分の350本が済んでおり、今月末までに残り438本の設置を計画しています。

議員

避難場所にパイロット事業を行ったミカン園やトンネル等は利用できないか。また、海拔表示板が無計画に張られている。10m以上の所や避難場所を大きく表示するなどの改善を。

総務部長

避難場所については地元でまず検討していただき、指定していただくことが必要ですが、老朽化等による劣化が心配されるので慎重に検討すべき問題です。海拔表示板ですが、いろいろと制約があり、九電やN.T.T.の電柱すべてに設置できないのと、地区によっても電柱と電柱の間がかなり広いところもあります。



市内788カ所に設置されます

【原発に依存しないエネルギー対策について】

議員

今や原発に代わるエネルギー対策が急務だと考えられるが、以前、安岐町の市所有であるゴルフ場建設予定地跡に太陽光発電メガソーラーの建設計画があったが、その現在状況は。

産業商工部長

昨年7月下旬に安岐の総合支所にて、市長と九州メガソーラー(株)社長、そして工事担当の日本国土開発の担当部長の出席で説明会を実施し、誠意を持って対応したいとのこと、買取価格やその期間については国の第3者委

員会において審議され、その結果を待っている状況です。

【鳥獣対策について】

議員

現在、捕獲獣の処理に苦慮しているがその処理施設の整備が急務と考えられるが。

産業商工部長

23年度は前年比で1.32倍が捕獲されており、処理施設については市長会を通じ県へ働きかけたいと考えています。

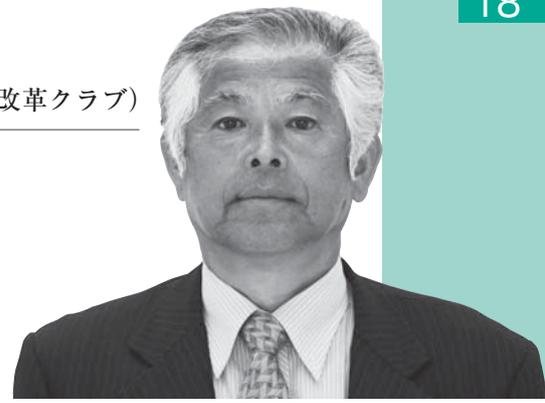
【市有地等の管理状況について】

議員

遊休市有地の現状と管理状況および利用計画は。また、市有林の整備状況は。

総務部長

遊休市有地は、総務部財産管理課にて管理をしており、民間企業や福祉施設、残土や資材置場等に貸しています。管理は、財産調査データとして入力していますが筆数が非常に多く、地目と現況が異なっている部分もあるため難航しています。現段階では、半分程度の入力を終えています。市有林は分収林もあり、植林した県や個人と契約している分で契約の更新時期となっています。契約更新や買い取りを行います。間伐を繰り返しながら維持管理をし、経費をかけずに今後の管理をしていきたいと考えています。



この一年の市政運営は

—「福祉の里・観光の里・教育の里づくり」を
最終目標として政策を反映していく—

【三河市政の一年間の感想について】

議員

三河市政が誕生して一年が経過している。かじ取りの感想は。

市長—

無我夢中の一年間でした。市政の目標としている3つの里づくりを達成するために行財政改革、若者定住のための新産業の創出、高齢者福祉、教育、子育て支援の推進に反映させていきたい。

議員

地域の行事、お祭りなどを把握し、支援を検討しては。

企画課長—

現在、行政区単位等での地域行事についての調査や把握はしておりません。市は、お祭り等の地域行事は地区内で力をあわせて継承していただきたいと考えています。

議員

国東市を訪れる観光客数は。

商工観光部長—

大分県観光統計調査によりますと、市内の観光地点等18ヶ所で調査しています。それによりますと、平成21年度が47万人、22年度が33万6

千人、23年度は12月時点で31万2千人です。23年度3月まででは、前年の数値を6%弱上回る推計をしています。22年度の近隣市の状況は、梓

築市が100万人、豊後高田市が14万人程です。

議員

私の提案だが、潮湯を官民一体で復活させ、まちづくりの核にしては。

企画課長—

市内の観光施設にあります大浴場等の日帰り入浴者数は年間4万7千人余りの利用があると聞いています。有利な国・県の助成事業もありますので、ぜひ民の力でやっていただきたい。サポートはします。

議員

国東霊園構想を検討しては。

生活福祉部長—

お墓に対する意識も、大変変化をきていると考えています。多様化する考え方の中で、市が霊園を準備したとしても市外の方がお墓を建てていただけるか疑問です。

議員

市の一体感を醸成するために、市

の音頭・市の歌を公募して活用したら。

企画課長—

旧町ごとに音頭や歌があり大切にされてきています。新しいものを作ることについては検討していきたい。

【学校図書館の整備について】

議員

新たな学校図書館の整備5ヶ年計画について、交付税措置に沿った予算執行を。

教育次長—

この計画については、図書等の整備、新聞等の整備、学校図書館担当職員の配置費用として、環境整備の遅れたものとして計画されたものです。今後も学校の要望をふまえ、市の財政状況も考えながら充実させていきたい。

議員

学校図書の電算化について。

教育次長—

学校図書館と国東図書館とのシステム連携につきましては、25年度から整備していきたい。



農業振興の指導対策は

—農業振興会議で対応します—

【小規模集落の振興対策について】

議員

県は、近隣の小規模集落が連携して助け合うような取り組みを支援すると言っているが、21地区に設置している支援員さんの機能成果について問う。

産業商工部長

小規模集落に限らず、営農組織及び担い手が不足している集落において農業公社が農地を集積して農産物を生産し、地元の人に用水路の管理を委託する。また、集積した農地をUターン・Iターンの方、市内外からの新規就農される方を紹介できるようなシステムを作り上げ、小規模集落の農業振興に努めたいと考えています。

企画課長

集落支援員の活動としまして定期的に集落を廻り、声掛けや見守り、現状や課題を日誌として市に提出してもらっております。課題については、企画課より各担当課と連絡を取り、迅速に対応するようにしております。また、企業を中心に17団体のボランティア小規模集落応援隊も組織されています。

【営農組織育成について】

議員

農業公社も合併をするようだが、公社

や営農組織の経営指導はどのようするのか。

産業商工部長

平成23年に3つの法人が設立され、14の農事組合法人、11の特定農業団体、28の任意の集落営農組織があり、合わせて53の組織があります。集落の農地は集落で守るを合い言葉に、生き生きと楽しく暮らしていける農村を作り上げることではないかと考えています。その結果として、耕作放棄地の発生の未然防止にも繋がると理解しています。

県やJAと共に地域の要望や意見を農業施策に反映し、法人化されていない39の組織のステップアップをはかり農業振興に努めます。

【圃場の条件整備について】

議員

湿田が多く、畑作裏作が作れない圃場が多くなってきた。湿田対策はどうするのか。

産業商工部長

圃場整備後30年を経過した地域もあり排水機能が劣化しているところもあります。そのため、合併前の平成13年から県営中山間地整備事業で改良工事を実施してきたところですが、まだ完全でないため、平成23年から6年計画

で第2期の整備事業を全体事業費9億1,000万円で計画をしています。

一部着手もしており、9地区、18.3haの整備を予定しています。

【営農指導員の設置について】

議員

今、営農指導員は県とJAにあるが市には配置がない。三者一体となった技術指導が必要と思うが。

産業商工部長

営農指導については、東部振興局生産流通部の野菜班、集落水田班等をおわせて29名、大分県農協国東事業部の園芸課、農畜産課にあわせて5名の配置がされています。昨年10月には国東市農業振興会議を立ち上げ3者で連携をとりながら営農指導体制をつくり、お互いに情報交換をする中で、問題解決にむけ協議をする場を設け、市内の営農指導体制について当分の間、現状を維持したいと考えています。

また、ケーブルテレビや市報を通じて、きめ細かい農業情報を提供したいと考えています。





国東市の防災計画はいつ出来るのか

—6月頃を目途に防災会議で決定します—

【防災計画の見直しについて】

議員

東海・東南海・南海の3つの地震が連動して発生し、震源域もこれまで以上に近海で起きる可能性が高いと言われている。防災計画はいつまでに出来るのか。

総務部長

市の防災計画は、国と県の地域防災計画と整合性を保ち、有識者による市の防災会議で6月頃を目途に決定したいと考えています。

議員

東海地震が発生したり、別府湾或いは周防灘で活断層地震が発生した場合は、最短で3分程度で第一波の津波が到達すると懸念されている。短時間で避難できるまちづくりが必要であると考えますが、国東町田深の避難場所は決定したのか。また、住民への周知は出来ているのか。

総務部長

東日本大震災を受けて、地元区長の方々と相談し海拔10m以上の津波避難場所を指定しました。引き続き、地元から要望があれば土砂災害等の危険を確認し、海拔を考慮して追加指定を含め見直しを行います。

なお、田深の避難場所については吉木の高台と国東中学校に決定し、周知

についてはホームページの更新も完了しました。

議員

武蔵東小学校が美郷付近の駐車場に避難訓練する様子がケーブルテレビで放映されていた。海拔10m以下の場所を数十分歩くより耐震化工事の終了している校舎の上階へ避難する方が安全ではないか。

教育長

市内の小中学校では、地震、津波、火災が発生した場合を想定し避難場所を決めて誘導訓練を年3回以上は行っています。武蔵東小学校は、月山団地（標高31m、距離500m、徒歩7分）とB&G駐車場（標高45m、距離800m、徒歩10分）の2カ所を指定しています。校舎は標高7.7mの位置にあり、教室棟は3階建てなので全児童と教職員合わせて190名ほどなので屋上への避難は可能であると考えています。

議員

富来小学校の避難路について、小学校上の高台までの2カ所に1.6m以上の段差や障害物があり、短時間で避難ができる幅員もない。子どもが通れるような避難通路に出来ないか。

教育長

校舎裏の高台に上る農道は、草が茂

り、段差もあり、緊急時には一部支障のある状況もあるので、平成24年度に幅2mの避難路として整備します。



富来小学校裏の農道

【国東市クリーンセンターの覚書の実現について】

議員

国東市クリーンセンター建設に伴う東国東地域広域市町村圏事務組合管理者と地元区長が交わした覚書の10項目の一つに東堅来漁港の改良工事に努力することになっている。漁港は、過去2度の台風で崩壊し、その都度復旧工事を行い現在に至っているが、防波堤までにとどまり改良工事はされていない。根本的な工事は実施出来ないのか。

産業商工部長

漁港施設の改良は国、県との協議が必要であり事業採択要件に当てはまらないため、維持修繕で施設の保全に努めています。

一 / 般 / 質 / 問 吉田真津子 議員 (市民改革クラブ)



生き生きと暮らせる 福祉の里とは

—高齢者が自立して暮らせる町づくりを目指します—

〔介護保険事業計画について〕

議員

第5期介護保険事業計画の特徴と重点課題は。

生活福祉部長

国東町、武蔵町の特別養護老人ホームにグループホーム27床を整備をしたいと考えています。また、介護予防として旧町ごとの高齢者福祉環境にばらつきがないよう、高齢者が地域で自立して暮らせる町づくりを考えています。

〔老人保健福祉計画について〕

議員

老人保健福祉計画の柱と重点施策は。

福祉事務所長

緊急通報装置設置事業や軽度生活援助事業に加え、「あんしんバトン」の設置事業や「避難支援システムネットワーク事業」の推進をしたいと考えています。

〔認知症進捗状況について〕

議員

認知症地域ネットワーク事業、認知症サポーター100万人キャラバン運動等はどうなっているのか。

生活福祉部長

元気高齢者健やかサロンや介護予防一日出前講座等で普及啓発を行い、認知症サポーターの養成、認知症キャラバン・メイトを育成し、行政区ごとの認知症地域ネットワークの充実を行います。

議員

国東市では認知症サポーター医、いわゆるオレンジドクターの登録がなされていないが、市民病院での計画はないか。

市民病院事業管理者

医師会講演会、私の里ネットワーク講演会等で認知症関係、認知症の講演会を開いています。

〔地域ふれあいネットワーク事業について〕

議員

「地域ふれあいネットワーク事業」は高齢化の高い地域、小規模集落等に向いて説明したらどうか。

市民健康課長

各行政区より要望があれば、担当者を出向させ、事業の内容について説明し、推進していきたいと思っています。

〔健やかサロン事業について〕

議員

「健やかサロン事業」の効果、方向性、社会福祉協議会との連携は。

生活福祉部長

健やかサロン事業は、運動機能訓練や健康増進、栄養改善活動の推進が内容です。社会福祉協議会とは、人的支援や福祉遊具の利用等、連携できるところから実施をしたいと考えています。

〔ボランティアの人材育成事業について〕

議員

竹田市では、愛育保健推進員制度を活用して、推進員が講演会や健康相談など高齢者への支援活動を実施しているが、国東市の取り組みは。

市民健康課長

そういう組織に対する支援につきまして、竹田市を参考にしながら今後検討していきたいと考えています。



3月定例会委員会報告

「総務常任委員会」

委員長 堤 康二郎

当委員会に付託されました承認1件、議案9件、継続審査分の請願1件につきましては、去る3月12日に委員会を開催し、関係部長・関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

審査の結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

ただし、議案第12号「平成24年度国東市立国東自動車学校特別会計予算」については、今回の当初予算には、自動車学校生徒数の減少による歳入不足から市の繰入金を充てて予算計上をしています。このことについては、当委員会としては、まず歳入不足の要因である生徒数については、加入増に向けて営業努力すべきであるということ。そして、歳出面では一層の経費削減を図り、今後の自動車学校の健全運営に努めるべきであるとの見解に達しました。

委員からは、職員を引き上げ、民営化等将来の国東自動車学校を検討すべき時期であるとの様々な意見もあり、強く経営の改善を望みます。

また、議案第23号「国東市空き家等の適正管理に関する条例の制定について」は、条例施行日の10月1日までに体制を整え、条例の内容等を市民に周知徹底するよう意見がありました。

続いて、議案第24号「国東市行政組織条例の全部改正について」は、総合支所の行政サービスが低下することがないように努めることを意見として述べさせていただきました。

次に、継続審査中の平成23年請願第4号「郵政改革法案の早期成立を求める意見書採択について」につきましては、議論を重ねた結果、分社化によるサービスの低下や過疎地域では、将来的貯金・保険を提供できない郵便局が現れるのではないかと心配されており、当委員会としては、過疎地域を多く抱える国東市であり、十分理解できるものとして本請願について採択すべきものと決しました。

「文教厚生常任委員会」

委員長 野田 忠治

本委員会は、去る3月12日および16日に開催し、執行部から生活福祉部長、福祉事務所長並びに教育次長、市民病院事務部長及び各関係課長等の出席説明を求め、今回付託を受けました議案33件、請願1件について慎重に審査をいたしました。

そのうち、国東市山溪偉人館条例の一部改正について、館内に4月より常駐の説明員を配置し常時開館し入館料を徴収するとの説明がありました。

平和を願う日本の再出発に力を尽くされた重光 葵氏の偉業を市として偉人を後世に伝え、また、史学的な観点や観光施策な観点からも市内外に山溪偉人館を大いにアピールする事は大変良いことですが、更に市内の小中学生が道徳の授業等において活用され、平和教育に積極的な取り組みがなされることを望みます。

審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、少数意見はありませんでした。

「産業建設常任委員会」

委員長 松本 剛弘

当委員会に付託されました補正予算案5件、当初予算案6件、予算外議案9件の計20議案につきましては、去る3月12日に委員会を開催し、関係部長・関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

審査の結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決しました。



議案等議決結果一覧

平成24年第1回定例会(平成24年2月27日～3月19日)

【市長提出議案】

- 専決処分の承認を求めることについて（財産の無償貸与について） 承認
- 平成23年度国東市一般会計補正予算（第6号） 可決
- 平成23年度国東市立国東自動車学校特別会計補正予算（第2号）ほか、特別会計補正予算 . . . 可決
- 平成24年度国東市一般会計予算 可決
- 平成24年度国東市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算ほか、各種特別会計予算 可決
- 国東市空き家等の適正管理に関する条例の制定について 可決
- 国東市行政組織条例の全部改正について 可決
- 国東市過疎地域自立促進計画の変更について 可決
- 国東市男女共同参画推進条例の一部改正について 可決
- 国東市職員定数条例の一部改正について 可決
- 国東市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について . . . 可決
- 国東市税条例の一部改正について 可決
- 国東市手数料条例の一部改正について 可決
- 国東市国民健康保険高額療養費貸付基金条例の一部改正について 可決
- 国東市山溪偉人館条例の一部改正について 可決
- 国東市介護保険条例の一部改正について 可決
- 国東市営住宅条例の一部改正について 可決
- 国東市公共賃貸住宅条例の一部改正について 可決
- 国東市工業用水道事業給水条例の一部改正について 可決
- 国東市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について 可決
- 国東市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について 可決
- 国東市病院事業に係る料金条例の一部改正について 可決
- 国東市普通公園条例の一部改正について 可決
- 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について 可決
- 国東市児童福祉手当条例等の廃止について 可決
- 国東市寡婦医療費助成に関する条例の廃止について 可決
- 指定管理者の指定について（2件） 可決
- 事務の委任の協議について（2件） 可決
- 国東市と県内市町との証明書等の交付等に係る事務の委託に関する規約の変更に関する協議について（11件） 可決
- 市道の路線廃止について 可決
- 市道の路線認定について 可決
- 宇佐・高田・国東広域事務組合理約の一部変更について 可決
- 国東市一般職員の給与の特例に関する条例の制定について 可決
- 国東市職員の給与に関する条例の一部改正について 可決
- 国東市職員等の旅費に関する条例の一部改正について 可決

【議員発議】

- 国東市議会会議規則の一部改正について 可決
- 国東市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について 可決
- 介護保険制度の抜本的改革を求める意見書案 可決
- 郵政改革法案の早期成立を求める意見書案 可決
- 350万人のウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書案 可決

【請願】

- 郵政改革法案の早期成立を求める意見書採択について 採択
- 350万人のウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書採択の請願 採択

議会の動き

- 2月 — 2日 全員協議会
総務委員会
議会改革特別委員会
会派代表者会議
- 20日 議会運営委員会
議会改革特別委員会
- 27日～3月19日 平成24年第1回定例会
- 27日 議会改革特別委員会
- 3月 — 5日 広報編集特別委員会
- 7日 議会運営委員会
- 8日 全員協議会
- 12日 総務委員会
文教厚生委員会
産業建設委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 議会運営委員会
予算特別委員会
- 19日 全員協議会
- 4月 — 5日 広報編集特別委員会
- 13日 広報編集特別委員会
- 5月 — 1日 議会運営委員会
- 8日 第1回臨時会



表紙写真の説明

鮎の成魚は川で生活・産卵をしますが、誕生からの三分の一程度を占める仔稚魚の期間は海で生活します。

4月16日、市役所横の田深橋の袂にて「国東の川を豊かにする会」(福田利雄代表)主催による鮎の放流が行われました。

当日は、国東こども園の梅組さん(年長児)・桃組さん(年中児)33名が参加し、放流前に「絵」を見ながら鮎の生態や鮎が住めるきれいな川にしようとして学んでいました。その後、川縁より放流し、子どもたちは「元気だね。」と鮎を見送っていました。

私たちの議会を見に行こう!

次回定例会の開催は、

6月上旬です

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。また、当日の受付も行っていきます。

☎0978-72-5196(直通)

編集/集/後/記

平成24年3月定例会の「議会だより」をお届けします。

昨年の3月議会は、3月11日、東日本大震災の日が開会日でした。テレビで見た津波の想像を超えた高さは今も忘れません。そして、原発の放射能の得体の知れない恐怖。

あれから一年。今も岩手、宮城、福島は復旧さえもままなりません。それでも黙々と復興に立ち向かっています。遠い国東ですが、出来る支援をしていきましょう。

国東でも『想定外の事は起きる』との前提で体制を整えておくことが一番です。『いざ』で慌てないよう、日頃から災害に備えて備蓄、避難経路の確認を实行しましょう。

次回の「議会だより」から新しい広報委員になります。市民と議会のかけ橋「議会だより」の更なる充実を祈念してバトンタッチします。有難うございました。(秋國)

- 発行責任者 吉水 國 人
- 編集委員長 大谷 和 義
- 副委員長 堀田 一 則
- 委員 吉田 眞 津 子
- 一丸 政 春
- 木丸 憲 治
- 伊田 洋 史
- 明石 和 久
- 森石 正 二
- 秋國 良 二